

# 世界標準の流動体クッション

## なぜ流動体？

流動体とは、水、空気、そして新流動体と呼ばれる反発力がなく流動性のある物質の事。国際標準としてすべてのクッションは、流動体（Fluid）と個体（Solid）に分類され、流動体を使用したクッションの高い除圧機能から、褥瘡の高リスク者には流動体を使用したクッションが提供されます。



包み込み  
無反発  
保護  
ずれを軽減

## 流動体とゲルとの違い



### 流動体(Fluid)

- ・反発力が生じない(静水圧)
- ・骨張った部位を包み込む
- ・圧の分散に優れている
- ・骨張った部位の先端に圧が集中しない
- ・『動き』や『流れ』がある



### 個体(Solid)

- ・反発力が生じる
- ・『動き』に対して抵抗する
- ・最も深く圧縮された箇所に最大の圧がかかる
- ・『動き』や『流れ』がない
- ・ずれへの対応ができない

## JAY®の流動体クッションシリーズ



### J2クッション

- ・姿勢保持（高）
- ・除圧（高）
- ・沈み込み 4 cm
- ・ずれ軽減（高）
- ・硬い姿勢保持用フォームベース+流動体パッド
- ・流動体量指定可能
- ・豊富なポジショニングパーツ

### J2ディープクッション

- ・姿勢保持（高）
- ・除圧（最高）
- ・沈み込み 8 cm
- ・ずれ軽減（高）
- ・硬い姿勢保持用フォームベース+流動体パッド
- ・流動体量指定可能
- ・豊富なポジショニングパーツ

### フュージョンクッション

- ・姿勢保持（高）
- ・除圧（最高）
- ・沈み込み 7 cm
- ・ずれ軽減（高）
- ・硬い姿勢保持用フォームベースを低反発フォームでカバー+流動体パッド
- ・流動体量指定可能
- ・一部のポジショニングパーツを使用可能

### X2クッション

- ・姿勢保持（中）
- ・除圧（中）
- ・沈み込み 3 cm
- ・ずれ軽減（中）
- ・柔らかいフォームベース+流動体パッド
- ・流動体量指定可能
- ・外転防止パッドの使用が可能

### イージークッション

- ・姿勢保持（中）
- ・除圧（中）
- ・ずれ軽減（低）
- ・快適なフォームベース+流動体パッド(左右)
- ・流動体パッドの代わりに低反発フォームを使用した姉妹品あり

世界中で長年使用されている褥瘡予防&姿勢保持クッションのスタンダード。拘縮対応など個人に合わせた改造も可能。

褥瘡を繰り返している方や超高リスクの方向けのJ2クッションの強化モデル。拘縮対応など個人にあわせた改造も可能。

高い除圧機能と姿勢保持に加え、新開発のフォームベースで快適性・安定性・安全性を大幅にアップした最新のJAYクッション。

薄く、軽く、を目的に開発されたクッション。アクティブな方から高齢者まで、車いす以外の椅子やシートでも使用されている。

フォームやゲルのクッションでは不十分という方に最適。傾きやずれ落ちの防止もできる快適なクッション。